



鶴からの手紙

真鶴中学校だより 第二二二号

2019.11.29

責任者
平田 渉

授業点描

授業前、書画カメラとプロジェクターを調整する久富先生。二年一組の生徒たちは思い思いの時間を過ごし、やがて誰に言われるともなく座り始めます。チャイムと号令。一瞬の静寂。久富先生は何を話し出すのだろうかという期待の色が生徒の目に浮かびます。スクリーンに映ったのはコートールド美術館展のチラシ。「趣味の話を」と語り始める久富先生。「これを見せたかったから持ってきました。」という言葉から絵の構図について説明が続きます。「さらに言うと」「もっと言う」と畳みかける久富先生。「これを見るがためにわざわざイギリスまで行く人もいるんですよ。それが今、日本で見られる!」ここ



までくると、生徒たちはみんな前のめりになっています。「どう?見たいでしょ?」という最後の一押しに「見たーい」という生徒たち。「おいおい、そんな趣味がみんなにあってたのかい」と突っ込みたくなります)次の瞬間、久富先生の表情は一変して、「今度の学習課題は『図や写真を用いて説得力のある説明をしよう』です。君たちもちよつと美術館に行きたくなつたでしょ?」なるほど。ここまでのやりとりは、今日から始まる単元の重要な導入部分でした。たとえ授業でも、文章を書くということは手段であつて、目的がなければ書こうという意欲は生まれません。今回はスピーチを使って自分の要望を伝え、相手を動かすことにあるのだそうです。「大阪城に行きたい」「キーボードを好きになつてもらいたい」「アナ雪2を見たい」...意見交流を通じてどん

どん要望は膨らんでいきます。最後はどんなスピーチになるのか楽しみだなあと考えていると、すでに残り時間は五分を切っていました。「では図・写真・グラフを使って説明することの利点を、頭括法を用いて百字で書いてください。」という次の指示で、今日のまじめに入ります。二年生の国語の授業は、静寂と笑顔が交互に広がる時間が続きます。

生徒総会

十一月十四日(木)の六校時に後期生徒総会を実施しました。この生徒総会は、今年度後期から来年度前期までの一年間の生徒会の活動方針を決定する大切な機会です。未来の真鶴中・町に向けて、みんな熱心に考え、生徒会活動方針やシンボルマーク、各種委員会の活動計画等を決定することができました。

二年

私は生徒会長として、未来を考える場である生徒総会で、真鶴中の進んでいく方向を示すことがで

きたと思えます。全校に認めてもらった生徒会活動方針や計画は、率先して行動に移していきたいです。みんなが生徒会の一員として目標に向かって行動できるように、模範となれるようにしていきたいです。

二年

図書室は、だれもが「くつろげる場所」「集中して物事に取り組める場所」となるようにしたいと思えます。情報委員会の委員長として図書室のルールを明確にし、みんなですっきりと仕事に取り組みたいと思っています。

二年

環境委員会では、学校のためにみんなのできることを話し合いました。話し合ったことについては、生徒総会で委員長として、環境委員の一年分の計画を発表することができました。これからも真鶴中学校がよりよくなるために、環境委員の仕事をしっかり取り組みたいと考えています。



二年

生徒総会では放送委員会に対して、清掃時間に放送する曲についての意見がありました。現段階では、その意見を採用することはありませんが、昨年も同じ意見が出ていたので、もう一度しっかり検討したいと思いました。

また、生徒総会では、三年生が積極的に質問や意見を発言していました。来年三年生が卒業しても、そうした真鶴中の伝統を私たちが引き継いでいきたいと思っています。

赤い羽根共同募金

十月二十一日(月)～二十四日(木)にPTAのあいさつ運動とあわせて、生徒会本部役員を中心として赤い羽根共同募金を実施しました。

中学生に限らず、朝の通勤で慌ただしい中、多くの方々に協力いただきました。

いただいた募金は、十一月二十日



(水)に社会福祉法人真鶴町社会福祉協議会に手渡しして募金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

いつもありがとうございます

校舎内やグラウンドなど、学校施設敷地内の清掃や整備は、生徒みんなど一生懸命取り組んでいますが、どうしてもやりきれない部分があります。そうしたところは用務員さんを中心に隅々まできれいにしてもらっています。グラウンドの草刈りもほぼ毎日実施してもらっていますが、草の量や伸びに間に合わない状況が続いています。そんな中、真鶴町教育委員会の小野さん、瀬戸さん、秋澤さん、小澤さん、片山さんが、草刈り機を3台使い、鉄棒付近の草を刈っていただきました。刈った草はゴミ袋に集め、その日のうちに美化センターまで運んでいただいています。



また、保護者のみなさんや人権擁護委員の方々にお手伝いいただき、昇降口前の花を植え替えました。たくさんの方々の力で、学校の入り口が明るくなっています。いつもいろいろな人に助けられ、支えられることで、気持ちよく学校生活を送ることができています。本当に感謝です。この感謝の気持ちを忘れず、私たちも互いに助け合い、支え合って生活していきたいものです。



正しい手洗い方法

十月に実施した学校保健委員会での提案をもとに、保健委員会がインフルエンザ等の感染症予防に向けた「正しい手洗い方法」についてのポスターをつくりました。校内の流し場などに掲示し、正しい手洗い方法の啓発を図っています。

また、町民の方々にも実行していただくために、町民センター等にも掲示をお願いしました。町民みんなで『正しい手洗い』を実践し、感染症の予防に努めましょう。

正しい手洗い方法

30秒かけて洗おう!
正しい手洗いで
感染症予防をしよう!



ふれあいの集い

十二月七日(土)十時～真鶴町民センター駐車場で、毎年恒例の「ふれあいの集い」が行われます。生徒会本部や部活動を中心に模擬店を出店し、指導していただく町青少年指導員のみなさんや地域のみなさんとふれあいを図る大切な機会です。

なお、売り上げの一部は、部活動費となります。多くの方々のご来場をお待ちしています。